

みぶ町政だより



3月号

昭和49年 3月24日発行

発行所 栃木県壬生町役場（毎月24日発行）

昭和34年9月30日第3種郵便物認可一部11円



出荷にいきがい イチゴ栽培

今月の人口

総人口	29,053
男	14,518
女	14,535
世帯数	6,879

日光イチゴと言えば壬生町と言われるほど、壬生町のイチゴ生産は全国でも有名になりました。

生産地は、主に稲葉地区が盛んで、どこの農家でもビニールハウスが並んでいる。

生産農家は、約 285戸で、作付面積は89ヘクタールに栽培されました。

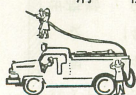
今年のイチゴの収穫は、例年よりやや悪いとのことでした。

と言うのも、昨年の暮れの寒さに重なって、予想もされなかったあの石油危機となり、大切な時期に暖房用の石油が買えなかったのが、大きく収穫にひびいている。

それでも、3月下旬から4月上旬にかけてネコの手もかりたいような、イチゴの出荷がたけなわになっています。

「グラリ生活」を追放しよう。（ムダ、ムラ、ムリ）

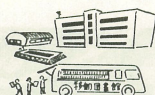
— 消 防 費 —



76,214千円
(24,309千円増)

消防団活動の通常経費のほか、防火貯水槽設置工事、消火栓設置に要する経費が計上されています。
そのほか、消防塔載車購入や石橋地区消防組合に対する負担金が含まれています。

— 教 育 費 —



359,016千円
(47,450千円増)

小中学校の維持管理費、教育機器など教材、備品の購入に要する経費、そのほか社会教育関係の経費が計上されています。
また、現在建設中の町民運動場の整備工事や体育館の備品購入などが計上されている。
また、学校建設では、安塚小学校々舎の建設に要する経費が大きく注目されます。

— 災害復旧費 —

4千円 (159千円減)

万一の時には、必要な経費を流用することになります。

— 公 債 費 —

35,128千円
(11,512千円増)

町の行っている多くの事業のうちその資金の一部を大蔵省、郵政省、県などの機関から融資を受けたものの返済元金、利子です。

49年度の事業で、町営住宅建設および安塚小学校々舎建設がこれにあたります。

— 諸 支 出 金 —

52千円 (増減なし)

公共用地を購入するための費用などです。

— 予 備 費 —

25,000千円 (9,000千円増)

ある費目でどうしても必要な経費が生じた場合に、この予備費から充当するために確保されている経費です。

— 労 働 費 —



584千円
(増減なし)

町勤労者協議会や栃木地区雇用協会などに対する助成金が含まれています。

— 農林水産業費 —



44,876千円
(9,707千円減)

農畜産業振興のための事業費や補助金、農道整備や稲作転換作付推進事業費、農業後継者資金などの利子補給や毎年実施している農業航空散布事業、アメシロ防除の経費と農業委員会に関する経費などが含まれています。
予算減の理由は、土地改良事業が一部完了したことにあります。

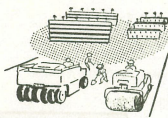
— 商 工 費 —



28,722千円
(7,148千円増)

商工業への事業資金融資や商工会、商業振興協議会などへの助成金が含まれています。

— 土 木 費 —



319,072千円
(70,929千円増)

要望の多い道路舗装や改良工事など、道路事業の改善のほか、橋梁新設改良など、そのほか公園事業でおもちの町に二カ所に設置する経費が主な経費として計上されています。また、町営住宅建設も49年度においても鉄筋コンクリート4階建を建設する経費が大きく注目されています。

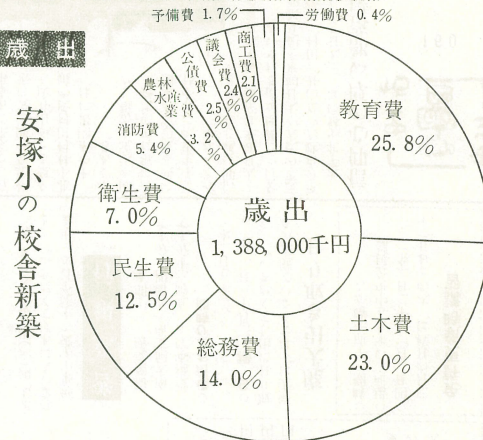
教育・土木・福祉が重点事業

一般会計

13億8,800万円

特別会計

8億4,988万3千円



安塚小の校舎新築

三月の町議会で可決された昭和四十九年度の予算は、内容的にも積極的な重点主義で編成され、一め細かな予算をもちこんでみまし一般計について見ると、予算総額は十二億八千八百四万円で前年度に比べて二・四四の伸び率でした。昨年の伸びは二九・二の伸び率でしたが、今年度は、昨年暮から石油危機を克服とするインフレが大きな原因となり、財政に大きな影響を及ぼしています。まず、歳出では、教育・土木・福祉対策を二本柱として、義務教

— 民 生 費 —



174,870千円
(53,816千円増)

みなさんの生活福祉を目的とする費目で、児童手当や重度心身障害者医療費、生活保護、母子福祉の助成などの経費が含まれています。また、国民年金の事務的経費のほか老人憩いの家、母子健康センターおよび保育所の維持管理費などが計上されています。

— 衛 生 費 —



97,504千円
(6,917千円減)

環境衛生の向上のために、ゴミ処理、し尿処理、カヤハエを駆除する薬剤散布、そのほか各種予防接種に要する経費が計上されています。予算減の理由は、5トン焼却炉の増設工事が終ることです。

— 議 会 費 —



33,100千円
(6,973千円増)

町議会議員30人の議会活動に要する経費、議員の報酬や議会事務局職員の給与、また、「議会だより」の発行経費がおもなものです。

— 総 務 費 —



193,858千円
(48,646千円増)

町庁舎の維持管理費、交通安全対策、町税の賦課、収納などに要する経費、各種の統計、交通安全共済加入促進の経費および窓口サービスに要する経費など。また、「町政だより」の発行経費もこの費目に含まれています。

佐藤正幸氏の顕彰式行う



佐藤正幸氏顕彰委員会では、二月一日午前十時から南大飼中学校で、佐藤正幸氏の顕彰式が行われました。式には、町長はじめ、地区内の議員、自治会長、学校側からは校長はじめ、南大飼中学校PTA O B会長、同校PTA会長、生徒代表らが参加して祝賀会が盛大に行われました。

この顕彰式の発端は、佐藤正幸氏が約十五年前に南大飼村の村長就任当時、この中学校の校庭の大部分が佐藤氏の土地であり、これを同校PTA O B会に寄贈したことです。このことを同校PTA O B会の懇話会があり、その時この話が盛り上がり、これらを顕彰しようではないかと決まったものです。



佐藤夫人が町長百万円贈る

これは、南大飼地区の各戸に募金活動を行い、約一五九万円が集り、これによって竣工したもので、

総務課

総務課は、町民のみなさんとはあまり接する機会が少ない課です。役場の総元締めで、役場内において各課に属するところを処理することです。

係としては、財政係、庶務係、消防交通係、文書管理係の四つの係があります。

財政係は、予算を編成すること

とおよび予算の執行について統制をする係です。

また、事務事業執行に必要な財源となる国から交付される地方交付税の計算および国、県などから事業資金として借入る起債事務などすべてに金に関係する仕事をしております。

また、町有財産の維持管理および町営住宅に関する仕事もしております。

庶務係は、大体役場内部の事務職員を多く抱えています。職員の人事・給与・研修とか条例や規則などの制定改正など

の事務、そのほか議会関係する事務も、自治功労者の表彰などの仕事をしております。

消防交通係は、主に消防と交通に関する事務を取り扱っております。

消防については、消防団および石橋地区消防組合に係る諸事務を行っています。

交通については、カーブミラール、ガードレール設置および管理、そのほか交通誘導員、交通安全の会、交通安全協会など交通安全をとりあ交通安全運動の推進をしております。

休耕地の雑草をきれいにしよう

近年本町にも都市化が現象し、一方、労働力の減少により各所に雑草の繁茂したところが見受けられ、都市の美観、環境衛生や防災などからみても周辺の方々に迷惑をかけることとなりますので、この除去を実施されるようお願いいたします。

中小企業設備資金の申込みは

中小企業者が近代化を図る一手段として設備投資を行う必要がある場合、資金面で援助するための制度金があります。その中で近代化資金については四月十日申込み締切となつてまいので、希望者は役場経済課商工係へご連絡ください。

なお、最近の高金利を反映して制度金額の金利についても検討が加えられており、また、決定次第本紙でお知らせします。

大中へ本のプレゼント

佐藤菊子さん

佐藤菊子さんは、三月十三日、町長室を訪れ、町長へ金貨一万円を寄附されました。

このお金は、「南大飼中学校の図書室に本を買ってあげてください。」と言うことで贈られたものです。

町教育委員会では、学校の先生

緑と太陽と健康な町づく

婦人と青年合同懇談会

町婦人学級、青年教室生の合同町づくり懇談会が、去る二月二十一日午前十時から、壬生中央公民館で、関係者六十数名の参加のもとに行われました。

この懇談会は、研修主題を、「緑と太陽と健康な町づくり」ということで、講師に佐藤町長、助言者に町議会、鈴木議長外十五名のみなさんによって実施されたものです。懇談内容は講師である町長から「緑と太陽と健康な町づくりに対する具体的構想として、町の振

興計画、特に教育の振興策、住民の環境整備、道路整備事業、社会福祉事業の推進などについて提言、講義が行なわれ、これを素材として、四つの分科会で、議員らが関心する、青年から活発な意見が約一時間半にわたって発表され、交歓が行われました。

これらの意見から、最も強く要望されたことは、婦人学級生からは、団体活動の助成、社会福祉の充実、また、生活環境の整備、特に道路問題、道路舗装の拡充による危険のない交通、児童、生徒の通学のための重畳ダンクへの通行制限等、また、青年教室生からは教育キャンプ地の設置（日光、那須、黒川、小倉川、横瀬川のサイクロードの建設、団体活動、グループ活動などにおける研修のための宿泊施設の設置。

全体の意見として、このような懇談研修会を年間一回ぐら開催してほしいと要望され、これはじめての行事であったが、楽しい懇談が行われました。



町長へ贈る田村さん

奨学資金へ三十万円贈る

田村庄作さん

田村庄作さんは、三月一日、役場の町長室を訪れ、金二十万円を「佐藤奨学資金の一部に使ってください。」と町長に手渡しされました。

田村さんは、西島町の出身で、現在の世帯主田村栄市さんの叙父にあたるです。

現在、埼玉県浦和市に住んでおり、年齢は七十歳になりますが、喜ばれているとのこと。

保育所へ贈り物

第一保育所

○広告紙多量 小森政信殿

○同 植竹裕巳殿 (妻町)

○同 加藤 猛殿 (城東町)

○同 (連町)

○野 菜 森下 博殿 (栄町)

○座敷帯・スリッパ・ハギ多量 高山正十郎殿 (城南)

免許更新講習

四月の日程は次のとおりです。

○九日(火)、三十日(火)

いずれも午前十時から中央公民館で。

異動をしたときは必ず届出を

四月は就職、進学シーズンです。卒業して町外へ就職などされた方は、転出の届出を済ませてください。

住所の登録は、住民としての権利を得るための基本となる大切なものです。

転出だけでなく転入、転居変更の届出も、異動があった場合は必ず手続きをしてください。

届出期間は、実際に異動してから十四日以内です。

なお、転出届だけは、前もってするようになっています。

火災や救急車は

普通電話……二一九番

火災電話……二一九番

警察へは……二一九番

普通電話……二一九番

火災電話……二一九番

警察へは……二一九番

普通電話……二一九番

火災電話……二一九番

警察へは……二一九番

お知らせ



職員募集

役場では、次のお仕事を募集しております。
 ◆職種および採用人員
 手続係 1名
 園歴係 写真添付、住民票抄本、健康診断書を持参の上、役場事務課まで
 ◆締切日
 四月十日

保険証が

新しくなりました

現年みなさんのお手元にある国民健康保険証は、昭和四十九年三月二十一日で有効期間が切れ、使用出来なくなります。
 そこで、自治会さんを通して新しい保険証を付いたしますので、古い保険証（みどり色）は、後日役場へ回しますので、お手元に用意してください。

4月の納税
 お忘れなく
 軽自動車税
 全期分
 （固定資産税の第1期分は法律改正のため5月になります）

水道料金の集金は、口座振替払い、または、集金などにより納入していただきますが、この集金を廃止することになりましたので、四月分の水道料金から次の機間に直接納入くださるようご協力をお願いします。

廃止します

評価証明書は

電話でも

役場住民課では、固定資産評価証明書筆数の多い方の交付の場合、長い時間またせることがあります。そこで、このようなことのないよう前もって、電話で受付し、後日交付するよう受付事務を一部改善いたしました。
 電話申込みの場合は、申請者名、使用目的、筆数（地番、地目）、所有権者、受取の日時などを明確にお知らせし、交付を受ける本人以外の方が取りに来る場合には、従来通り委任状が必要となります。

妊婦検診

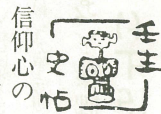
〇とき 四月八日（月）

休診のお知らせ

四月の日曜、祝日は、次の医師以外は全部休診になります。

日	時間	医師
七日	午前九時～午後四時	安塚 佐藤医院
十四日	"	城東町 前原医院
二十一日	"	舟町 早川医院
二十八日	"	上通町 小倉光医院
二十九日	"	安塚 島田医院

◎当番医師の往診はできません



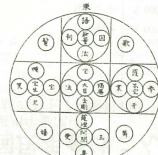
信仰心の

厚い部落民

北小林の西に接する大空助谷部落には、天神沼があり菅原道真を祀り、八幡宮（現鎮守）には武神八幡を祀りし、この部落は、鎌倉の昔には村の形態もかなり組織だったものがあつた様子が、寛政十一年村の組頭だった桑川政之助日記には建暦年中（和泉義隆の乱の数年前の念仏縁起が五十八年後の寛政十一年に残っている事）が記されている。

東	南	西	北
東	南	西	北
東	南	西	北
東	南	西	北

（即成宗愛宗廟）



（即成宗愛宗廟）

その智慧の光明は、昼夜の別ある日の神の威力をはるかに上まわるところから、その意として大日如来という。
 真言密教の両部の大菩薩、大毘盧遮那成仏神変加持持「大日経」と金剛頂経の教主であり、胎藏界

金剛界両曼荼羅の主導である。
 他の如来とが「宝冠」頂、冠は肩にたれる。そして「接指」を右の掌をもって握る。胎藏界大日如来は、法界定印（跏趺坐の膝の上に左手を仰けておき、その上に右手をかきね、大指の先を合せさせる）を結ぶ。
 なお、左右掌反対の智慧印、左右掌上下逆の法界定印を結ぶ大日も稀にある。 『筆者 大垣』

お知らせが、おくれますから早く配布しましょう。